



関西医科大学と地域をつなぐ連携誌



Vol.3 2014年春・夏

医療をつなぐ  
命をつなぐ  
願いをつなぐ

## CONTENTS

<b>附属枚方病院</b>	P1-2 がん患者最優先に院内外を連携するシクミ ..... がん治療・緩和センター長 権 雅憲 P3 日本でも稀少な診療科を開設。 ..... 小児脳神経外科診療教授 堺 中 正博 P4 開業医の先生との連携をより強める糖尿病センターの開設をめざして。 ..... 糖尿病科診療教授 豊田 長興 P5 関西医科大学大ひと筋。小児外科ひと筋。ちょっと異端かもしれません。 ..... 小児外科診療部長 濱田 吉則 P6 食物アレルギーを専門にする日本初の診療科です。 ..... 小児アレルギー科病院教授 谷内 昇一郎 P7 専門はがんと内視鏡手術です。 ..... 婦人科内視鏡外科 科長 北 正人 P8 大人の心臓病とはちょっと違います。 ..... 小児心臓外科 診療教授 金本 真也
<b>附属滝井病院</b>	P9-10 2016年 附属滝井病院リニューアル計画 ..... 病院長 岩坂 寿二 P11 専門は皮膚がんと皮膚病理です。 ..... 皮膚科部長 清原 隆宏 P12 TOPICS 患者さん送迎用無料巡回バス 第2弾／立体駐車場完成
<b>香里病院</b>	P13 地域ぐるみで透析予防を。 ..... 内科診療部長 高橋 延行 P14 対談 地域連携のための院内連携を! ..... 看護部長 谷田 由紀子 事務部長 渡部 幸広 P15 新任医師のご紹介
<b>天満橋総合クリニック</b>	P16 画像診断という技術で病変を発見します。 ..... 放射線科部長 浅井 佐江 P16 内臓を映し出す第2の聴診器。 ..... 超音波検査室部長 内山 正三 P17-18 第7回 関西医科大学 地域医療連携フォーラム 開催のご報告 「今さら聞けない保険請求～算定漏れていませんか?～」
	P19 私たちが考える「つなぐ」という思い。 地域医療センターネットワーク

がん患者最優先に院内外を連携するシクミ  
「がん治療・緩和センター」

4月14日(月)からスタート

これまでがん治療と緩和ケアは別の場所で、違う機会に行わっていました。

それを同時に「がん治療・緩和センター」がスタートしています。

スタートしています。  
化学療法と緩和ケアを同時に、しかも同じ場所で  
行える最先端の医療施設となります。  
同じフロアに35床。

西日本最大規模のスタートとなりました。この新しい医療の役割と特徴について、

卷之三



がん治療・緩和センター

治療を終えたターミナルケアや痛みを緩和するものとして別の診療科を設けて行つていました。患者さんの視点で考えると、緩和ケアは治療が終わつてからではなく、治療をスタートするときから必要だつたのです。名前に「・」が入つてゐるでしよう。これはがん治療と緩和ケアを「一緒にスターする」という思いを込めているのです。

具体的な機能としては、心と体の痛みを緩和してケアすること、患者さんとご家族が意志決定をしやすい環境をつくること、そのための治療の仕方や経済的な負担などの相談支援、地域医療機関との連携や在宅支援等、多岐にわたります。患者さんが安全な治療を行い、ほんとうの意味で安心して受診できる環境をつくるのが目的です。

●具体的にはどんなことをするのですか?

チーム全員が

## ●そのための専門スタッフは?

- **シクニこそが最先端医療。**
- **最先端な医療とは?**
  - 高度急性期病院として常に最先端の医療機器や設備を整えています。
  - すべてが整つた?
  - がん治療に必要なクニです。

シクニこそが最先端医療。

## ● 最先端な医療とは?

## TOPICS

## 地域医療とバトン

どうかが決まるのではありません。それを生かす技術を持った医師が、どう患者さんに接するかが大事なのです。たとえば、副作用をなくすためにどんな薬を、どれだけの間隔で飲めばいいか、そのさじ加減こそが最先端医療だと考えます。

講演の後、「がん治療・緩和セミナー」の見学会や懇親会もあり、和やかにセミナーを終えることができました。

## がん治療・緩和センター 開設記念講演会 『がん治療・緩和セミナー』開催

日時：2014年4月19日

場所：関西医科大学学舎「加多乃講堂」

地域医療機関の先生や関係者に多数ご参加いただきました。約300席の講堂がほぼ満席状態。高度で質の高いがん治療の最前線について、白熱した講演が続きました。

講演の後、「がん治療・緩和セミナー」の見学会や懇親会もあり、和やかにセミナーを終えることができました。



## 講演 1

### がん治療・緩和センターの役割

がん治療だけじゃない!  
緩和、そして地域との新たな連携の始まり

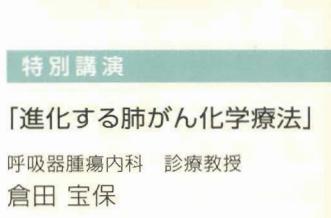
外科 講師  
柳本 泰明



## 講演 2

### 「内視鏡手術が可能にする日本経済の発展」

外科 准教授  
井上 健太郎



## 特別講演

### 「進化する肺がん化学療法」

呼吸器腫瘍内科 診療教授  
倉田 宝保



講演後の見学会と懇親会

が、ハード面だけで最先端医療かどうかが決まるのではありません。それを生かす技術を持つた医師が、どう患者さんに接するかが大事なのです。たとえば、副作用をなくすためにどんな薬を、どれだけの間隔で飲めばいいか、そのさじ加減こそが最先端医療だと考えます。

センターが力ナメの役割を果たしています。がん治療については院内外のスムーズな連携を図つてくシクミこそが最先端医療だと考えます。その象徴として当センターは発足しました。

● がん治療・緩和医療を支えるのは誰ですか？  
広大な北河内医療圏の健康を大学病院だけでカバーすることはできません。地域の先生方の早期発見

における多大な努力と大学病院に入院するほど重篤ではないが、医療サポートが必要な患者さんを地域で支える仕組みの全てがそろつて本当の意味でのがん治療が行われるのではないかと思います。

「がん治療の主役としての地域医療の存在」が最も大切であり、当院では多くの地域の先生や医療スタッフに恵まれているのも患者さんにとっては安心できる要素ではないかと思います。

権 雅憲（こう やすのり）  
プロフィール

昭和56年：関西医科大学卒業

平成2年：英国バーミンガム大学留学

平成7年：関西医科大学外科学講座講師

平成10年：関西医科大学外科学講座助教授

平成20年：関西医科大学外科学講座主任教授

（専門）  
肝胆脾外科（内視鏡）手術、がん治療・緩和医療

日本外科学会（代議員、指導医、認定医）

日本消化器外科学会（評議員、指導医、専門医）

日本臨床外科学会（評議員、指導医、専門医）

日本肝胆脾外科学会（評議員、高度技能指導医）

日本内視鏡外科学会（評議員、技術認定医）



# 糖尿病科 開設

4月1日



私は、関西医科大学附属枚方病院の開院以来、内分泌代謝性疾患科の科長として糖尿病、甲状腺疾患、内分泌疾患の診療を担当してまいりました。本年4月1日より、糖尿病の診療にこれまで以上に力を注ぎこむため、更に、糖尿病の患者さんによりわかりやすく受診いたため、内分泌代謝性疾患科が糖尿病科と内分泌疾患科に分かれ、私が糖尿病科の科長を担当させていただきました。

## 糖尿病センターの開設をめざして

糖尿病診療教授  
豊田 長興

CGMは、24時間の血糖値の変動を記録する装着型の装置です。より厳格な血糖コントロールが必要な糖尿病を合併した妊婦さんや、がん、臍臓、がん、大腸がんが合併せていたことになりました。

## 持続血糖測定(CGM)外来

糖尿病の新たな合併症を早期発見

最近、糖尿病の患者さんには、肝臍がん、臍臓、がん、大腸がんが合併せています。

私は、関西医科大学附属枚方病院の開院以来、内分泌代謝性疾患科の科長として糖尿病、甲状腺疾患、内分泌疾患の診療を担当してまいりました。本年4月1日より、糖尿病の診療にこれまで以上に力を注ぎこむため、更に、糖尿病の患者さんによりわかりやすく受診いたため、内分泌代謝性疾患科が糖尿病科と内分泌疾患科に分かれ、私が糖尿病科の科長を担当させていただきました。

糖尿病センターの基本コンセプトとして、糖尿病の患者さんに質の高い全人的医療を提供いたします。さらに、1. 高度専門医療を提供する、2. 地域医療連携の基幹施設となる、3. 院内の他の診療科の糖尿病合併症例に対しコンサルテーションを行う、4. 糖尿病の合併症を早期に診断し各科の専門医に紹介する、などのことを行います。高

度専門医療として、糖尿病合併妊娠、糖尿病腎症、若年発症糖尿病、持続血糖モニター(CGM)外来などの専門外来を新設いたします。

糖尿病の新たな合併症を早期発見

最近、糖尿病の患者さんには、肝臍がん、臍臓、がん、大腸がんが合併せています。

糖尿病センターの開設に向け、日々糖尿病診療に取り組んでいます。

## 糖尿病センターの特徴

糖尿病センターの開設に向け、日々糖尿病診療に取り組んでいます。

1日の血糖変動が大きい1型糖尿病、不安定型糖尿病の患者など、血糖コントロールの難しい患者さんに有効です。かかりつけ医よりCGMのご要望があれば、患者さん当科に受診いただき、外来にてCGMを装着します。3～7日間装着後、再受診頂きCGMを外します。記録した血糖値のデータは、直ちにかかりつけ医の先生に送らせていただきます。

## 地域医療連携の強化

かかりつけ医の先生には、月に1度程度患者さんを診察いただき、体重や血圧測定、血糖値やHbA1c値の測定といった定期検査を行っていただきます。治療薬の処方もいただきます。糖尿病センターには、6～12ヶ月毎に受診いただき、血糖コントロールの評価、栄養指導や療養指導を行い、他の診療科と一緒に網膜症・腎症・神経障害や狭心症・脳血管障害・閉塞性動脈硬化症などの合併症の診断・治療を行います。



やすいことが明らかになつてきました。さらに糖尿病の患者さんは歯周病にかかりやすく、歯周病は糖尿病にかかりやすく、歯周病は糖尿病センターにおいては、癌や歯周病などの糖尿病の合併症の早期発見・治療に努めます。

(主な資格)  
内科認定医  
糖尿病専門医  
内分泌代謝科専門医  
診療教授

豊田 長興(トヨダ ナオタカ)

プロフィール  
昭和60年3月  
関西医科大学卒業  
昭和60年4月  
関西医科大学付属病院内科  
研修医  
昭和61年4月  
関西医科大学内科学第1講座  
研修医  
昭和62年4月  
淀川クリスト病院内科  
研修医  
昭和63年4月  
関西医科大学内科学第1講座  
研修医  
平成2年4月  
米国ハーバード大学留学  
関西医科大学臨床検査医学講座  
助手  
平成3年4月  
関西医科大学内科学第1講座  
講師  
平成14年4月  
関西医科大学内科学第1講座  
講師  
平成21年4月  
関西医科大学内科学第1講座  
准教授  
平成26年4月  
関西医科大学内科学第1講座糖尿病科  
准教授

# 小児外科診療部長 着任

4月1日



小児外科診療部長  
濱田 吉則

関西医科大学  
小児外科ひと筋。  
ちょっと異端かも  
しれません。

学んだのも関西医科大学です。振り返つてみると、同じ経歴を持つ医師はあまりいなくなっています。そもそも小児外科医になりました。そういう人は多くありませんでした。今でも少ないです。小児外科はたいへんだから、というのもあるかもしれません。子どもは大人のように我慢しません。泣きます。暴れます。手術するにもすべてが小さ

さい。しかも残るキズは一生ものです。年齢に応じてさまざまな病気があり、広く浅くという知識と技術が求められます。専門分野を絞って、それだけに専念することできません。途中で方向転換する医師も多くいます。これまで夢中でやってきましたが、実は異端なのかもしれません。

めざしたのは2つ。  
小さいキズと  
専門性です。

小児手術の特徴はキズも一緒に成長するということです。長い人生が控えています。キズが残らないのが理想です。私のテーマはキズができるだけ残さないということ

る手術をしています。やがては肛門を新しく作るのでへそはもとに戻します。いいへソになります。しかも他にキズは残りません。2つのテーマは専門性です。一つの分野に絞りにくい小児外科ですが、大学病院に席を置く医師として、どうしてもエキスパート分野をつくりたかったのです。「広く浅く」ではなく、これだけはよく勉強もしたという分野です。胆道拡張症については、それがあてはまるかもしれないません。女児に多く、成人してがん化するケースもある病気です。

小児外科学会を  
5月8日から3日間、  
開催します。



た」というテロップが流れていることを願っています。教育をテーマに、これまでしていなかつたようなイベントもいろいろと考えています。私の専門の「胆道拡張症」が超音波（エコー）で見つかるケースが多いので、エコーのハンズオンセミナーを一日やってみようと思っています。ここ的小児科にとてもエコーを使うのが上手な藤井喜充先生がおられます。この先生と学生の手も借りながら、実践教育の場をつくります。

もうすぐです。大阪国際会議場で開きます。この冊子が発行されるときにはもう終わっていますが、主催側という重責を負っているので、2週間後には「無事閉幕しました」とを願っています。教育をテーマに、これまでしていなかつたようなイベントもいろいろと考えています。

濱田 吉則 (ハマダヨシノリ)
プロフィール
昭和52年 関西医科大学卒業
昭和59年 関西医科大学外科学講座助手
昭和60年 英国ロンドン大学留学
平成4年 関西医科大学外科学第2講座講師
平成12年 関西医科大学外科学第2講座講師
平成15年 関西医科大学外科学講師
平成19年 関西医科大学附属枚方病院教授
平成26年 関西医科大学外科学講座小児外科診療教授
専門 小児外科
資格 日本小児外科学会（指導医、専門医）
日本小児外科学会（評議員、指導医、専門医）



# 小児アレルギー科開設

4月1日



小児アレルギー科  
病院教授

谷内 昇一郎

## 食物アレルギーを専門にする 日本初の診療科です。

これまで附属滝井病院の小児科部長としてアレルギーの診療をしていました。小児アレルギーは大きく3つに分かれます。小児ぜんそく、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーです。ぜんそくの先生は多く、アトピーも從来からあつた治療ですので、対応できていました。問題は食物アレルギーです。これは20年前にはなかつた新しい分野です。この10年で爆発的に患者が増えました。卵、牛乳、小麦が3大

アレルゲンと言われています。これらの食品を口にするだけで、食物アレルギーの小児は、アナフィラキシーを起こします。症状はさまざまです。全身チアノーゼやじんま疹、呼吸困難、失神、ときには死亡するケースもあります。現在では、そんなリスクを抱えた小児が全体の5%に達してしまいました。小学生なら40人のクラスに2人はいる割合です。しかも有効な治療法はまだ確立されていません。小児アレルギー科はこの治療法を確立するためにスタートした診療科です。

### 急激に増えた理由は何か?

アトピーの原因を血液検査によって特定できるようになったのは1990年頃のことです。陽性反応が出た食物を摂らないようにしています。私たちには、少しずつ食べることで食物アレルギーをなくす治療を始めました。5年ほど前からです。その成果が現れ始めています。「経口免疫療法」という本に、その考え方と症例を紹介しました。現在では4~500の症例に対し、8割の実績で改善しています。まだ除去といつ考え方が治療の大半を占めています。症例を増やすことでしか、治療方法を普及させることはできません。少しでも口に

とで、食物アレルギーが始まつたのではないかという仮説があります。食べないことでアトピーが治つた小児も確かにいます。しかし治らぬ小児は食物アレルギーが重症化してきました。

食物がアトピーの原因ではなく、アトピーが食物アレルギーの原因ではないか、と考えられるようになりました。

### 食べる事で 食物アレルギーを治す!

20年以上前は食物アレルギーがなかったのに、アレルゲンの食物を除去し始めたときから食物アレルギーが増えました。昔は気にせず食べていましたが、食物アレルギーにはなりませんでした。アレルゲンに敏感になればなるほど、食物アレルギーの危険度は増しています。私たちには、少しずつ食べる

ことで食物アレルギーをなくす治療を始めました。5年ほど前からです。その成果が現れ始めています。「経口免疫療法」という本に、その考え方と症例を紹介しました。

現在では4~500の症例に対し、8割の実績で改善しています。まだ除去といつ考え方が治療の大半を占めています。症例を増やすことでしか、治療方法を普及させることはできません。少しでも口に

すれば、アナフィラキシーを起こす小児に、少量ずつを食べることで、免疫力を高めていくやり方は、とてもデリケートな治療法です。小児やご家族にとつても、大きなリスクを伴います。

### 治療を確立するための 特定機能病院

当病院は高度先端医療に対応した特定機能病院です。食べて治す食物アレルギー療法を確立するには最善の環境です。多くの医師や患者さんからの賛同とサポートをいたしています。あと2~3年で、食物アレルギーの治療法を一変させたいと考えています。治療が遅れれば遅れるほど、食物アレルギーは増え、危険も増大するからです。

谷内 昇一郎 (タニウチ ショウイチロウ)  
プロフィール  
昭和54年3月 日本医科大学卒業  
昭和54年5月 関西医科大学小児科学講座入局  
昭和55年4月 関西医科大学大学院博士課程小児科学専攻  
昭和59年3月 関西医科大学大学院博士課程小児科学終了  
昭和59年4月 関西医科大学小児科学講座 助手  
昭和61年7月 カリフォルニア大学テレピス校医学部小児科  
学 病理学にアソシエイト・スペシャリストとして留学  
平成6年3月 関西医科大学小児科学講座 講師  
平成15年9月 関西医科大学小児科学講座助教授 関西医科  
大学衛生医学難病治療センター助教授  
平成18年1月 関西医科大学附属滝井病院 小児科部長  
平成19年4月 関西医科大学附属滝井病院 小児科病院部長  
平成24年4月 関西医科大学附属滝井病院 感染対策部部長  
平成26年4月 関西医科大学附属枚方病院 小児アレルギー科  
科長 小児科病院教授  
「主な資格」  
日本小児科学会専門医、日本アレルギー学会会員指導医・専  
門医

# 婦人科内視鏡外科 科長 着任

6月1日



## 専門はがんと 内視鏡手術です。

婦人科内視鏡外科 科長  
北 正人

私はこれまで神戸市立医療センター中央市民病院に、約12年間在籍していました。専門は悪性腫瘍の開腹手術と内視鏡(腹腔鏡)手術です。前任地での経験を生かしながら、より高度な治療をめざしたいと考えています。

がんの治療にはいろいろな方法がありますが、三大療法といわれるのが、抗がん剤による投薬療法、放射線療法、そして私が担当する外

科手術です。初期のものであれば化学療法で治るケースが増えていきます。しかし現在でも、手術によってしか治す方法がないケースがあるのも事実です。

## 患者さんにとって ベストな治療とは?

婦人科が扱うがんは子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんが主なもので、いずれも骨盤の奥深くにあり、自覚症状がなく静かに進行するという特徴があります。

同じがんでも、患者さんによって部位やステージ、進行の仕方、がん細胞の増殖能力、転移能力など、さまざまに違いがあります。その治療方法を担当医だけが考えるのではなく、専門分野の違う医師が集まると、患者さんにあつた最も効果的な治療プランを立てることができればと考えています。たとえば、

## かかりつけの先生が 司令塔になつて。

患者さんががんになると、かかりつけの先生からこれからことを託されることがあります。患者さ

その患者さんだけの治療プランを立てる、そんなシクミづくりをめざしています。

## 心がけているのは 妥協しないこと。

患者さんは少しでも負担のかからず治療を望れます。通院できることを使っていくというのがいちばんいい関係だと考えています。

大学病院でのがん治療はかかりつけの先生との連携で成り立っています。治療後も同じように連携しながら患者さんを守っていくといいます。いわばかかりつけの先生が扇のカナメとして、司令塔になって私たちを使っていくというのがいちばんいい関係だと考えています。



北 正人 (キタ マサト)

プロフィール  
昭和61年 京都大学医学部卒業  
昭和61年 京都大学医学部婦人科学講座入局  
平成8年 国立京都病院勤務  
平成11年 京都大学医学部助手  
平成14年 M.D.アンダーソン癌センター visiting professor  
平成14年 (現)神戸市立医療センター中央市民病院 医長  
(主な資格)  
日本大学医学博士  
日本産科婦人科学会准専門医  
日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医  
日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医・技術審査委員  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

# 小児心臓外科診療教授 着任

7月1日



は最近です。学会も数年前に誕生しました。定期的なチェックが必要な場合もありますし、中には患者本人が幼児期に心臓の手術をしたこと知らずに、大人になってからトラブルを抱えることもあります。「成人先天性心疾患センター」はそんな患者さんたちを対象にした診療外来です。

小児の心臓病は治して育てる。育てて一生診る。そういう体制を作ることが私の使命でもあると思っています。

## 心がけているのは「わかりやすい医療」

私たちが行う手術は子どもの命を預かる最終のバトンであると同時に、スタートのバトンでもあります。開業医の先生と一緒にバトンを引き継いでいきたいと考えています。

私は先天的な心臓手術をしたことのある患者さんはどんなケアが必要かということです。どんなリスクを抱えているのか、どんな事例があるのか、開業医の先生と連携しながら一緒にバトンを引き継いでいきたいと考えています。

## 地域の先生とバトンをつなぐ。

気になつた心臓は将来どうなるのが、どんなリスクがあるのか、そうしたことも含め、ご家族とご本人が今の心臓と向き合っていただくためのものです。

## この世の奇跡と思えるような出来事。

学生時代にファロー四徴症の手術を見たことがあります。生まれたときからチアノーゼという低酸素の状態に苦しむ疾患で、唇も手も紫色だったのに、手術が終わるとピンク色になって戻ってきたのです。この世の奇跡のように思えました。私が小児心臓外科になりました。私が心がけていることは、なつて5年目に小児心臓外科を専門にすることことができました。

## 大人の心臓病とはちょっと違います。

私の専門は小児の心臓外科です。

大人の心臓病は、正常だった心臓が年をとつて起こる異常ですが、子どもの心臓病は先天性の心疾患が中心です。私たちは構造の異常と呼んでいます。たとえば、心臓に穴が空いているとか、2つある大きな心臓の管のうち1つが狭いといふケース。もっと極端な例でいうと、4つに分かれている心臓の部屋が1つしかないといった異常など、いずれも先天的な疾患です。

## めざしたいのは「成人先天性心疾患センター」の開設。

日本で行われている小児の心臓手術は年間で1万件くらいで、成功



率は98%。とても高い確率ですが、手術は成功しても、人工的に手を加えた心臓が社会人になつてからトラブルを起こすケースがあります。このことが注目されだしたの

**金本 真也 (カネモト シンヤ)**  
プロフィール  
平成4年3月 筑波大学医学専門学群卒業  
平成4年6月 筑波大学附属病院外科医員(研修医)  
平成7年4月 日立製作所日立総合病院心臓血管外科医員  
平成8年10月 神奈川県立こども医療センター研修生  
平成14年4月 岡山大学附属病院心臓血管外科見習  
平成14年5月 福岡市立こども病院・感染症センター研修生  
平成14年7月 茨城県立こども病院心臓血管外科医員  
平成16年7月 University of Pennsylvania(USA) Postdoctoral Research Fellow

平成18年7月 茨城県立こども病院心臓血管外科医員  
平成19年7月 筑波大学附属病院 病院講師  
平成23年12月 筑波大学医学医療系 講師  
(心臓血管外科)  
  
（主な資格）  
日本外科学会専門医  
日本胸部外科学会認定医  
日本胸外科専門医  
心臓血管専門医認定機関心臓血管外科専門医

# 2016年 附属滝井病院リニューアル計画



岩坂 壽一  
附属滝井病院 病院長

2014年6月 オープン  
立体駐車場

2016年3月竣工、5月オープン  
新病院本館  
(300床)

2017年秋 グランドオープン  
ホスピタルガーデン  
(リハビリパーク完備)

2016年4月 工事着工  
北館・南館リニューアル  
(200床)

さわやかな  
風の通り道が  
できる病院。

●新しい附属滝井病院は  
どんな姿になるのですか？

外観のイメージからお話しすると

今年4月から着工をスタートした新病院建設。6月に立体駐車場がオープンし、新本館の完成、北館・南館のリニューアル完了は2016年を目標としています。ホスピタルガーデンを含むグランドオープンは2017年となる予定です。すでに始まっている新たな取り組みと将来構想について、岩坂壽一病院長にお聞きしました。

取り壊してサッカーフィールドをつくります。そのあと現在の本館を結びます。そのまま現在の本館を入る広々としたホスピタルガーデンをつくります。入院患者さん、外來患者さんの憩いの場になります。また50メートル間隔の遊歩道を持つリハビリパークを備える予定です。何分で歩くかというインジケーターを表示します。新本館と北館・南館のあいだに「さわやかな風の通り道ができる病院」というイメージです。

学舎があつたスペースに新本館を新設します。地上6階、地下1階、延べ床面積2万7千700m<sup>2</sup>という規模です。外来窓口を集中させ、13室の手術室、集中治療室、ハイブリットO.P.室、及び300床の病室を配置し急性期医療を充実させます。なお比較的新しい北館・南館は存続させ、大規模改修の後、約200床の病室と管理部門を配置し、各棟をセミオーバンの地下通路で結びます。

大阪市の中心部には大学病院があります。以前は阪大病院が西梅田にありましたが北摂に移っていました。東京都はどう真ん中にいました。東京都はどう真ん中にあります。順天堂大、並んで東京医科歯科大、慈恵大、東京医大、すべて都内中心部に集中しています。大学病院が周辺に分散している大阪はちよつと異状かもしれません。中心部に住む多くの市民にとってとても

ひと言でいうと『高度で最先端の医療機器を備え、地域に密着した急性期医療センター』です。すでに医療面での強化は始まっています。救命救急センターを再開したのもその一つです。救命救急を返上する病院が増える中、救急車を絶対に断らないと宣言しました。門真市・守口市に限らず、大阪市内北東部、とくに城東区、鶴見区、旭区、東淀川区も診療圏としていきたいと思っています。

●医療面での  
リニューアルは  
昨年度から。

●医療面ではどんな改革をお考えですか？

リニューアルは診療機能を強化し進化させるためのものです。器だけ新しくしても意味がありません。すでに新たな部門を昨年から開設しています。昨年3月に血管内治療センター、5月にPETセン

めざしているのは  
大阪北東部の  
医療センター。

●どんな病院像を描いて  
おられるのですか？

ひと言でいうと『高度で最先端の医療機器を備え、地域に密着した急性期医療センター』です。すでに



新本館のミニチュア建築模型  
今年着工。6月に立体駐車場がオープン。

2013年3月 スタート

血管内治療センター  
(末梢血管外科)

2013年5月 スタート

PETセンター  
(PET-CT)

2013年5月 スタート

乳腺外科+形成外科  
(同時乳房再建手術)

2013年5月 スタート

透析センター  
(入院患者用30床・  
外来患者用30床)

2013年7月 スタート

心臓血管病センター  
(心臓血管外科)

2013年11月 スタート

結石医療センター  
人工関節センター2013年11月 再開  
救命救急センター

## 医療の改革と病院のリニューアル



ターケー、乳腺外科、血液透析センター、7月に心臓血管病センター、11月に結石治療センター、人工関節センターをそれぞれスタートさせました。医療面での充実は優れた医師と先進機器の導入に反映しています。昨年に三笠宮様の弁膜症手術を担当された川副浩平教授は理事長特命で聖路加国際病院から迎えました。大動脈瘤の緊急手術については名古屋の第一赤十字病院から高味良行教授を迎え、心臓すべての領域の手術ができるようになります。

医療面での充実は優れた医師と先進機器の導入に反映しています。昨年に三笠宮様の弁膜症手術を担当された川副浩平教授は理事長特命で聖路加国際病院から迎えました。大動脈瘤の緊急手術については名古屋の第一赤十字病院から高味良行教授を迎え、心臓すべての領域の手術ができるようになります。

ターケーは東京医大八王子医療センターから駒井宏好教授をお迎えしセンター長を務めていただいています。消化管外科の吉岡和彦教授も理事長特命で香里病院からお迎えしました。大腸がんの内視鏡手術などで著名な先生です。新聞でも取り上げられた3Dマンモグラフィは西日本で初めての導入でした。乳腺外科の山本大悟准教授が手術を行い、形成外科の田中義人助教が同時に乳房形成を行います。スペシャリストの手による同時再建手術は患者さんたちにほんとうに喜ばれています。

ターケーは東京医大八王子医療センターから駒井宏好教授をお迎えしセンター長を務めていただいています。消化管外科の吉岡和彦教授も理事長特命で香里病院からお迎えしました。大腸がんの内視鏡手術などで著名な先生です。新聞でも取り上げられた3Dマンモグラフィは西日本で初めての導入でした。乳腺外科の山本大悟准教授が手術を行い、形成外科の田中義人助教が同時に乳房形成を行います。スペシャリストの手による同時再建手術は患者さんたちにほんとうに喜ばれています。

ターケーは東京医大八王子医療センターから駒井宏好教授をお迎えしセンター長を務めていただいています。消化管外科の吉岡和彦教授も理事長特命で香里病院からお迎えしました。大腸がんの内視鏡手術などで著名な先生です。新聞でも取り上げられた3Dマンモグラフィは西日本で初めての導入でした。乳腺外科の山本大悟准教授が手術を行い、形成外科の田中義人助教が同時に乳房形成を行います。スペシャリストの手による同時再建手術は患者さんたちにほんとうに喜ばれています。

ターケーは東京医大八王子医療センターから駒井宏好教授をお迎えしセンター長を務めていただいています。消化管外科の吉岡和彦教授も理事長特命で香里病院からお迎えしました。大腸がんの内視鏡手術などで著名な先生です。新聞でも取り上げられた3Dマンモグラフィは西日本で初めての導入でした。乳腺外科の山本大悟准教授が手術を行い、形成外科の田中義人助教が同時に乳房形成を行います。スペシャリストの手による同時再建手術は患者さんたちにほんとうに喜ばれています。

## リエゾン医療が 国のあるべき病院像に！

### ●附属滝井病院だけの特徴は ありますか？

精神科病棟を持つてることではないでしょうか。同じ附属病院の中でも精神科病棟があるのは当院だけです。これが急性期医療センターにとって、とても大事な医療として注目されつつあります。リエゾンとはフランス語であります。リエゾンとはフランス語であります。

### ●具体的な成果は 出ているのですか？

「患者さんと約束しました」と精神科医が言うと、もう大丈夫です。

「約束」なんて不安定な言葉です。

でも、精神科医はそれに数時間かけています。自分史を語り出したら、大丈夫というひとつサインだそうです。プロの言葉ですね。採算はそれません。でもこれは成果だと思いませんか。医療の本来の

### 精神科病棟を持つ 優位性について。

精神科病棟を持つて、これまで行つてきた努力が報われたような気が少ししています。この制度への申請は本年7月に提出しました。

精神科病棟を持つて、これまで行つてきた努力が報われたような気が少ししています。この制度への申請は本年7月に提出しました。

精神科病棟を持つて、これまで行つてきた努力が報われたような気が少ししています。この制度への申請は本年7月に提出しました。

精神科病棟を持つて、これまで行つてきた努力が報われたような気が少ししています。この制度への申請は本年7月に提出しました。

### ●岩坂 齊(イワサカ チツク) プロフィール

昭和44年3月  
昭和52年10月  
●学歴  
関西医大卒業  
米国マサチューセッツLahey Clinic  
Medical Center Section of Cardiology留学

平成4年の1月  
副センター長  
関西医大 心臓血管病センター  
平成7年5月  
関西医大 内科学第1講座教授  
平成22年4月  
関西医大附属滝井病院 病院長就任  
平成24年4月  
学校法人関西医大 常務理事就任

●所属学会等  
日本循環器学会(評議員・認定医)  
日本集中治療医学会(監事・専門医)  
日本心臓病学会(評議員)  
日本内科学会評議員等

# 皮膚科部長 着任

4月1日



皮膚科部長  
清原 隆宏

## 皮膚がんのまま 天寿を全うするケースも。

皮膚がんの治療というと、手術や抗癌剤が一般的に知られています。現状においてもこれらががん治療の中心であるのはもちろんですが、同時に侵襲が大きく患者さんの負担が大きいことも事実です。昨今の中高齢化社会を背景に、侵襲や負担の大きな治療が必ずしも良好な予後をもたらさないことを経験します。皮膚がんの中には、長年かけてゆっくり進行していくものが多くみられます。治療しなくても寿命に影響せず、天寿を全うすることもときどきあります。このような症例にまで侵襲や負担の大きな治療をしてしまっては、かえって患者さんの不利益になります。病变が表面に出ていますので、それを臨床的に描写し、病理学的に評価することができる基本になります。この臨床および病理学的評価に加えて、ダーモスコピーや超音波エコー、免疫組織化学染色、電顕的解析、遺伝子解析などを駆使して、精度の高い診断を心掛けています。皮膚疾患全般の診療を行いますが、専門分野は皮膚がん（悪性腫瘍）です。従来の手術療法のみならず、高齢化社会にマッチした“切らずに治す”皮膚がん治療（非外科的治療）を重要視しています。また、現時点でのマンパワーには限りがありますが、近い将来

には多くの専門外来（特殊外来）を備えた診療体制にしていきたいと考えています

を見失わないように細心の注意を払っています。患者さんのメリットを最優先し、低侵襲の“切らずに治す”皮膚がん治療を駆使しながら、天寿を全うしていただきたいたと考へております。

## めざしているのは 診断コンサルト外来です。

## 大切にしているのは 「正しく診る」とこと。

また、他施設においてダーモスコピーや皮膚病理診断に苦慮されている症例に対する診断コンサルト外来を設置予定です。患者さんの希望で進められるセカンドオピニオンとは異なり、診断コンサルト外来は医師主導で紹介いたします。ダーモスコピーは皮膚病変に光線を当て、10～30倍に拡大して観察する検査手法です。病理検査は患者さんの病変部の皮膚を切り取り（もちろん麻酔します）、病理標本を作製して顕微鏡観察するものです。いずれの検査法にも現在に至るまでの膨大な知見の集積があり、皮膚科専門医といえどもこれらすべてに精通するのは容易ではありません。開業医や一般病院の皮膚科の先生方でこれらの診断に苦慮しておられる症例を積極的にお送りいただき、確定診断をつけでお返しすることを目指しています。もちろん、当科でのその後の対応が必要な患者さんに対しては、診断後の治療もさせていただきます。臨床写真、ダーモスコピー写真、病理標本などとともに、患者さんをご紹介

冒頭で述べましたように、皮膚科は形態学から発展してきた学問ですので、正確な診断が何より重要であると考えています。皮膚をみて診断する臨床診断、前述のダーモスコピー診断、患者さんの皮膚を採取して顕微鏡で観察する病理組織診断、これらを駆使して正確に診断します。「正しい診断」がなければ、「正しい治療」はありません。限りなく「正しい診断」を追求するということ、これが私の皮膚科医としてのモットーです。

## やりたいのは“切らずに治す” 皮膚がん治療です。

当科では年齢や進行度に応じた最適治療を心掛け、低侵襲の“切らずに治す”皮膚がん治療（抗癌剤外用療法・液体窒素凍結療法・紫外線照射療法・レーザー照射療法・放射線照射療法）に積極的に取り組んでいきました。場合によっては分子標的薬の使用も考慮します。もちろん、手術はある程度進行した浸潤がんに対して有力な治療ですので、その時期

ただければ幸いです。このような試みは、附属滝井病院赴任前にすでに、個人的な学会レベルでの繋がりを通じて実践していました。これをよりシステム化できればと考えております。

清原 隆宏（キヨハラ タカヒロ）  
プロフィール  
平成3年 北海道大学卒業 同大学皮膚科入局  
平成7年 新日本総合病院皮膚科  
平成8年 北海道大学皮膚科 医員  
平成10年 福井医科大学皮膚科 助手  
平成13年 福井医科大学医学部附属病院皮膚科 講師  
平成15年 福井大学医学部附属病院皮膚科 講師（名前変更）  
平成19年 福井大学医学部感覚運動医学講座皮膚科学領域  
准教授  
平成26年 関西医科大学附属滝井病院皮膚科 部長（現職）  
（主な資格）  
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、  
日本皮膚科学会認定皮膚悪性腫瘍指導専門医  
その他  
日本皮膚病理組織学会理事、日本皮膚悪性腫瘍学会評議員、  
日本皮膚外科学会評議員、  
日本皮膚外科学会評議員、  
Section Editor of "The Journal of Dermatology"  
Editorial Board of "International Journal of Clinical Oncology"

ただければ幸いです。このような試みは、附属滝井病院赴任前にすでに、個人的な学会レベルでの繋がりを通じて実践していました。これをよりシステム化できればと考えております。

## TOPICS

地域医療と  
 パトン

**患者さん送迎用無料巡回バス2号車**  
(鶴見区方面行き)

## 運行スタート!

平成26年5月7日より患者さん送迎用無料巡回バス2号車による鶴見区方面の運行がスタートしました。

順路は、滝井病院北館前→セブンイレブン大阪清水駅前店→府道8号線ローソン横堤4丁目店→花博道路J-COX前→花博道路くら寿司前→信愛女学院正門ポスト前→ファミリーマート清水2丁目店→滝井病院北館前となります。

運行時間は休診日を除く、毎週月曜日～金曜日の8時～16時最終出発(土曜は13時)。1時間に1便の運行です。滝井病院到着は毎時55分を予定しています。送迎バスは当院を受診される患者さん及び付き添いの方にご利用いただいています。



### 地下鉄横堤駅と直結!

(大阪市営地下鉄長堀鶴見緑地線)

#### 時刻表(発車時刻) 鶴見区方面

■附属滝井病院到着は毎時55分を予定しています。

関西医大附属滝井病院 北館前	セブンイレブン 大阪清水駅前店前	府道8号線ローソン 横堤4丁目店前	花博道路 J-COX前	花博道路 くら寿司前	信愛女学院 正門ポスト前	ファミリーマート 清水2丁目店前
8 00	8 7	8 20	8 25	8 27	8 37	8 45
9 00	9 7	9 20	9 25	9 27	9 37	9 45
10 00	10 7	10 20	10 25	10 27	10 37	10 45
11 00	11 7	11 20	11 25	11 27	11 37	11 45
12 —	12 —	12 —	12 —	12 —	12 —	12 —
13 00	13 7	13 20	13 25	13 27	13 37	13 45
14 00	14 7	14 20	14 25	14 27	14 37	14 45
15 00	15 7	15 20	15 25	15 27	15 37	15 45
16 00	16 7	16 20	16 25	16 27	16 37	16 45

### 附属滝井病院リニューアル第1弾

平成26年6月1日より新しく第1駐車場147台(立体駐車場)及び第2駐車場12台(身障者専用)が、6月16日より第3駐車場がオープンします。管理運営を全てタイムズ24株式会社に委託し、料金は入場より1時間は500円、以降1時間200円となります。なお、患者さんは割引料金がございます。下記ご参照の上、お車でご来院の際はご利用ください。

## 6月1日(日)より駐車場のご利用方法が変更となりました。

当日受診の外来患者さん	お見舞いの方・一般の方
入場より 6時間まで500円 以降1時間200円	入場より 1時間500円 以降1時間200円
入場より最初の30分 無料	

\*患者さんは必ず駐車券を院内へお持ちください。



# 地域ぐるみで透析予防を。

健診の受診を勧め、腎臓病の患者さんを早期発見、早期治療して、腎臓病と透析患者を減らしていくとしています。



内科診療部長  
高橋 延行

## 生活習慣病を重症化させない！

### 透析患者が多い！

2010年に大阪府が発表した医療費分布のデータで寝屋川市に透析患者が多いことがわかりました。そこで行政として透析予防のための「慢性腎臓病(CKD)」対策に取り組もうということになつたのです。まずスタートしたのがネットワークづくりです。

寝屋川市の行政と三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)、それと香里病院が協力することになりました。「生活習慣病重症化予防事業」という名前です。昨年度からスタートしています。このネットワークを生かして特定

透析患者になるいちばんの病気は糖尿病です。以前は慢性腎炎だったのですが、いまは糖尿病の患者が透析患者になるケースが増えていきます。次に増えているのが高血圧です。透析予防のための腎臓病対策としては糖尿病と高血圧の抑制が大事ということです。

これは生活習慣病と重なっています。生活習慣病が重症化して「慢性腎臓病(CKD)」や「心血管疾患」が増えていることが分かりました。これを早い段階で治療し、重症化させない取り組みをしているのであります。

## 糖尿病はなぜ増えだしたのか？

糖尿病患者は日本で増えてきています。最新のデータでは日本の糖尿病人口は世界で10位です。日本人はもともとインスリンがあまり

出ない民族なので糖尿病になりやすいのですが、これまでは太っている人も少なかつたため、それほど増えなかつたようです。

ところが徐々に栄養状態が良くなり、小太りの人人が増えてきて糖尿病人が増えてきたのです。民族的にインスリンが少ないところにメタボが加わって糖尿病が増えています。糖尿病とその合併症は早期であれば、生活習慣(運動と食事)の改善と薬物療法により、コントロールできます。

いちど透析が始まると、戻ることが出来ません。一生透析が必要です。経済的にも精神的にも疲弊し、合併症などによるリスクを負いながら治療を続けることになります。行政にとっても負担が大きいため、透析患者を減らすために懸命な取り組みをしているのです。

## 元に戻れない人工透析。

開業医の先生たちは逐次勉強会を開き地域での連携を強めています。行政の保健師さんは3ヶ月に一度、症例検討会を開いています。連携を深めるために寝屋川市発行の「慢性腎臓病(CKD)連携手帳」もつくり、患者さんにお渡ししています。この手帳はかかりつけの先生とのスマートな「ミニユニークーション」にも活用しています。

## 地道な活動の積み重ね。

目標と連携目的は明確です。とてもわかりやすいネットワークだからこそ、地道な活動にチカラが入ります。

今年の3月の世界腎臓病デー(毎年3月第2木曜日)に合わせて、寝屋川市の方たちを集め、生活習慣病重症化予防イベントを実施しました。行政の積極的な働きもあり300人以上の市民が参加しました。



慢性腎臓病(CKD)  
連携手帳

# 新看護部長 × 新事務部長 対談

## 地域連携のための院内連携を!



二人の部長がこの4月から香里病院に着任されました。どちらも枚方病院出身。谷田看護部長は2年間副部長の経験を経て、渡部事務部長はこの4月に附属枚方病院から着任されました。新任早々、今の心境をお二人にお聞きしました。

### まず院内での連携づくりを!

谷田 変わりますね。附属枚方病院は高度救命センターをもつてゐる超急性期病院で特定機能病院ですね。病床も750。こちらは200床です。一般急性期としての役割は担つております。患者さんの55%が寝屋川市民の方たちです。

### ●仕事や役割も変わりますか?

渡部 私の場合は着任したばかりですのでとにかく人とのつながり、コミュニケーションを大切にフェイストゥフェイスのおつきあいを院内外で広げていきたいと思います。その中から、解決すべき課題も見えてくるように思っています。

### ●どんなりーダシップを得意とされていますか?

渡部 スタンスとしては「聞く耳を持つ」ということを大切にしていました。あらゆる相談にのつていくつもりです。自分ができることは知っていますから、

香里病院は附属枚方病院に比べ規模が小さい分、医事や経理など病院に奔走し、その後事務部門の責任者を任せられました。

香里病院は附属枚方病院に比べ規



渡部 附帯枚方病院では病院の設計段階から係わり、主に管理部門を担当しました。病院の各部門との調整やハード面全般の設備や環境整備などを中心に病院の立ち上げに奔走し、その後事務部門の責任者を任せられました。

香里病院は附属枚方病院に比べ規

模が小さい分、医事や経理など病

院経営に直結する実務的な知識が必要となることを痛感しています。

また規模が小さい分、各部門とのより深いコミュニケーションが必要となる気がしています。顔の見える関係を大切にしそれを深めたいと思っています。

谷田 私も附属枚方病院から2年前に移つきました。この間は副部長として病棟を兼務しながら、どのような医療提供ができる、地域に対してもういう病院であればいいのかといったことを考えてきました。ようやく掴みかけているとこ

とです。

### ●病院が違うと

### 仕事や役割も変わりますか?



渡部 私の場合は着任したばかり

です。そこでとにかく人とのつながり、

コミュニケーションを大切にフェイ

ストゥフェイスのおつきあいを院

内外で広げていきたいと思いま

す。

### ●モットーにされていることは?

渡部 とりあえず「一生懸命」です。教えていくと「やうなかつた後悔よりもやってみよう!」というのがモットーですか。何事も躊躇せずに前に一步進むという気持ちが大事だと思っています。

谷田 「前に進まなければ停滞す

る。毎日少しずつでも進むこと」それが自分とみんなの成長にもつながると思っています。

そのため市民病院的な役割もあると思っています。それに大学病院としては珍しいのですが、夕方診療を行っています。駅に近いこともあって、会社帰りに立ち寄れる病院もあります。当然、看護の視点も変わります。先ほど事務部長が言われたように「顔の見える関係」が、院内でも大切だと思っています。

谷田 一般急性期病院ではあります。が、院内でも大切だと思っています。患者さんとの関係にもあてはまるかもしれません。

渡部 すぐ附属枚方、附属滝井病院など高度急性期病院と連携して患者さんを迎える看護の質を求められています。事務部長から報連相のお話しもありましたが、上から下へ話してもあります。そのための指導の仕方として、横並びではなく、次の中管理者を育てるための上から下へ流れる屋根瓦式の教育を大切にし、育つてきたら委譲していくといふのが考え方ですね。

谷田 一般的市民病院では、運営相を大切に、各担当者には自ら行動を起こしてもらい、その結果を逐次報告を受け、全体の進捗状況を見届けていく、というやり方で進めていきたいと思っています。皆さんとどう連携していくのかが、院内でも大切だと思っています。

谷田 一般急性期病院ではあります。が、院内でも大切だと思っています。患者さんとの関係にもあてはまるかもしれません。

渡部 すぐ附属枚方、附属滝井病院など高度急性期病院と連携して患者さんを迎える看護の質を求められています。事務部長から報連相のお話しもありましたが、上から下へ話してもあります。そのための指導の仕方として、横並びではなく、次の中管理者を育てるための上から下へ流れる屋根瓦式の教育を大切にし、育つてきたら委譲していくといふのが考え方ですね。

# 香里病院の新任ドクターです。 どうぞよろしくお願ひいたします。

澤井 裕介 医師(内科)  
若輩ではございますが、日々診療に励みますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。



頑張ります！

駿田 竹紫 医師(小児科)  
前任の先生に負けないよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



負けず嫌いです！

東田 敏明 医師(皮膚科)  
旧附属香里病院に3年間、現香里病院に2年間勤め、4月より再度お世話になります。電子カルテ、VAC療法、分子標的薬など目をみはる変化がありましたが、人と接することが多いアナログ時代の遺産も生かしながら診療に当たります。



中山 新士 医師(内科)  
附属滝井病院救命センターから香里病院内科に配属する事となりました。十分なインフォームド・コンセントを行い患者さん中心の医療を実践していきたいと願っています。



患者さん中心の医療を！

岸本 菜央 医師(内科)  
少しでも地域医療に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



地域医療に貢献したい！

八十嶋 さくら 医師(小児科)  
地域のお役に立てるよう頑張りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



地域のお役に！

鎌谷 敏夫 医師(整形外科)  
患者さんにわかりやすい言葉で症状・治療について説明することを心掛け、地域の先生方から信頼される医療を提供できるようと考えております。よろしくお願ひいたします。



地域の先生に信頼される医療を！

デジタル、  
アナログ両刀で！



充実した  
医療のために！

池田 純一 医師(腎泌尿器外科)  
地域の先生方から信頼されるような泌尿器科医になれるよう精進したいと思います。



信頼される  
泌尿器科医に！

久松 洋司 医師(婦人科)  
待ち時間の短縮を図り、十分かつ円滑に医療を提供できるよう努力してまいります。近隣の先生方とは積極的に連携を図ってまいります。よろしくお願いいたします。



## TOPICS

第1部の学術懇談会では、当院医師3題(症例呈示)と教育講演1題で、教育講演では附属滝井病院血管外科臨床教授の駒井宏好先生をお迎えし、さまざまな意見交換がされました。

(年2回 4月・11月 開催)

地域医療と バトン

## 「寝屋川市医師会と 香里病院地域連携の会」開催





# いませんか？～」



## Q6 訪問看護の方が点滴に行った時に算定できるものは？

A 週3回以上の点滴注射を行った場合は、C005-2在宅患者訪問点滴注射管理料の算定ができます。週3回に満たない場合は、上記管理料の算定は不可ですが、使用した薬剤料はレセプトの点滴欄で請求が可能です。

## Q7 訪問看護の方が処置に行った時に算定できるものは？

A ●看護師が医師の指示の下、医療行為が認められているのは医療機関内とされております。平成14年医政発093002の通知により、看護師による医療機関外での皮下・筋肉内注射、静脈注射は認められましたが、それ以外の医療行為は認められておりません。在宅における看護師による処置の行為は算定できることになります。  
●尚、在宅医療における看護師単独の診療行為については、以下に挙げる項目の算定可能です。

### ①B001 13 在宅療養指導料(170点)

在宅療養指導管理料の算定患者または器具等の使用患者に対し、療養上の指導を行った場合に算定できます。この場合、医師はカルテに看護師への指示記録を、看護師は療養記録に指導の要点、指導時間の記載を行う必要があります。

### ②C005 在宅患者訪問看護・指導料

#### C005-1-2 同一建物居住者訪問看護・指導料保険

医療機関が診療に基づく訪問看護計画により、保健師、助産師若しくは看護師又は准看護師を訪問させて看護又は療養上必要な指導を行った場合に、当該患者1人について日単位で算定します。

### ③C005-2 在宅患者訪問点滴注射管理指導料

当該患者に対する診療を担う保険医療機関の保険医の診療に基づき、週3日以上の点滴注射を行う必要を認めたものについて、訪問を行う看護師等に対して、点滴注射に際し留意すべき事項等を記載した文書を交付して、必要な管理指導を行った場合に、患者1人につき週1回に限り算定します。

## Q8 J038 人工腎臓(1日につき)の中で、

著しく人工腎臓が困難な障害者等に対して行った場合は、1日につき120点を加算する。とあり、その中で「透析中に頻回の検査、処置を必要とするインスリン注射を行っている糖尿病の患者」とあるのですが、頻回とは具体的に何回くらい以上の検査、処置になるのでしょうか？

A 「頻回」とは何回くらいになるか？について、疑義解釈含め目安について示されているものがございませんでしたので、東京・大阪の支払基金へ照会した結果、両方ともに、「医師の審査員による医学的判断による」との回答でした。

照会先：大阪基金再審査課

東京都支払基金

Q9

禁煙外来で、3ヶ月、5回の来院となっているが、間に事情で2ヶ月来院できなかった場合等、続けて算定できる？

A

兵庫県保険医協会のQ & A

(<http://www.hhk.jp/member/hoken-seikyu-qa/ika/110625-070000.php>)から、初回算定日から1年超えた日からでなければ算定はできないという解釈です。

Q：患者の都合により、診療を中止した場合、期間に関係なく再度、当該管理料を算定することができるのか

A：当該管理料は、初回算定日より1年を超えた日からでなければ、再度算定することはできません。

Q10

他院でピロリ菌の1次除菌が不成功の患者が来院した場合、内視鏡検査をせずに2次除菌可能？

A

下記「日本消化器病学会」Q & Aより、

紹介状等で、前医の内視鏡所見で「胃潰瘍」「十二指腸潰瘍」「胃炎」の確定診断が行われたことが確認できれば、「内視鏡施行日・所見」をレセプトの摘要欄に記載したうえで、除菌可能と解釈できます。

(※但し、除菌前の感染診断は、別途必要です。)

日本消化器病学会 Q&A

Q：他の施設で内視鏡を実施し、胃炎と診断された患者さんから除菌を希望された場合（内視鏡を実施されたという証明がない場合）は、除菌だけを行うことは可能か

A：内視鏡検査にて、胃炎の確定診断がされた事を証明する必要があります。その上で、ピロリ菌の陽性反応が出れば、除菌は認められます。摘要欄に内視鏡施行日・所見を記載する必要があります。不明な場合には、再度検査が必要です。

([http://www.jsge.or.jp/member/oshirase/data/helicobacter\\_pylori\\_qa.pdf](http://www.jsge.or.jp/member/oshirase/data/helicobacter_pylori_qa.pdf))

Q11

同日に胃・大腸内視鏡は可能？

A

大阪支払基金再審査課に照会した結果、別々の病名についていればそれぞれ算定可能で査定対象にはならないとの回答でした。

Q12

同日に胃・大腸内視鏡を行った場合、胃で生検、大腸でポリープ切除を行った場合、生検法と切除術のどちらも算定可能？

A

大阪支払基金再審査課へ照会した結果、「手術の手技に胃カメラ（検査）の手技も含まれると判断して、同日に算定するのは過剰と判断され、査定対象になる」という回答でした。

Q13

肛門鏡と肛門エコーは同時に算定可能？

A

大阪支払基金再審査課に照会した結果以下の回答でした。

「肛門鏡は肛門の奥を観察し、肛門エコーは肛門の手前を観察するといったように観察場所は異なりますので、各々別の病名を記載のうえで算定可能となります。どちらも同一の病名で行った場合には、『病名もれ』若しくは『過剰』と判断され、査定対象になります。」

テーマ

# 「今さら聞けない保険請求～算定漏れて



日時：平成26年7月5日(土)

会場：ホテル・アゴーラ大阪守口

2年に1度行われる診療報酬改定が今年4月1日に実施されました。第7回 関西医科大学 地域医療連携フォーラムでは、この診療報酬改定を取り上げ、改定のポイントを長面川 さより先生にわかりやすく講演していただきました。事前にアンケートでのご質問も受け、その回答についてもご案内させていただきました。地域医療に関わる多くの皆様にご参加いただき、盛況な会となりました。ここにご紹介したのは当日の事前アンケートの質疑応答の一部です。

## 一部〈特別講演〉

### 「改定における

### 診療報酬請求の運用と留意点

### ～地域医療連携関連項目のポイント～

演者 長面川 さより先生



株式会社医療情報科学研究所 代表取締役

埼玉女子短期大学 客員准教授

東京大学医学部附属病院 保険診療指導顧問

## 二部〈パネルディスカッション〉

### 「今さら聞けない保険請求～事前アンケートに対するQ&A～」

株式会社医療情報科学研究所 代表取締役 長面川 さより先生

関西医科大学附属枚方病院 医事課長 山本 和彦

関西医科大学附属滝井病院 医事課長 北口 宏

関西医科大学香里病院 医事課長 山城 博史



フォーラム二部 情報交換会も  
多数ご参加いただき、  
和やかに終えることができました。



Q1

同日再診のとき、特疾は算定できる？

A

同日再診の際、当該管理料の算定不可の規定は特に記してはございません。同日再診時において、別に厚生労働大臣が定める疾患を主病とする患者に対して服薬、運動、栄養等の療養上の管理を行えば算定は可能と考えます。

Q2

在宅訪問看護(保)週3日目まで(555点)を  
算定した場合(再診+明細発行加算)、  
特疾も入力できますか？

A

当該管理料につきましては、医師の指導管理が行われた場合に算定可能な項目となります。また、同時に算定不可となる在宅医療は、第2節・第1款のC100～116になります。訪問看護に関しましては、C005になりますため、同日に算定不可の規定はありません。

※但しあかりつけ医の訪問による「訪問診療」および「往診」と同日の「訪問看護は算定不可」となりますため、上記算定の可能性は、訪問看護同日に外来受診と考えます。

Q3

未告知の方の悪性腫瘍に関する管理料算定等は  
どうされていますか？(患者様の説明等も含めて)

A

本項目にあたり、患者に十分な理解のもと、行う指導料となります。算定にあたり、患者の同意を得る、また、十分な理解が得れない場合は算定不可です。

※患者の同意につきましては、必ずしも文書に残す必要はありませんが、カルテに記載でも可能です。

(平成26年4月23日 厚労省 疑義解釈その4 問13)

Q4

診療情報(250点)を入力した時、  
その紹介状に対する病名はいりますか？

A

紹介状に関する特別な病名ということではありません。貴院における疾患に対して、紹介先に詳細な患者情報を記載することが主旨になりますため、新たな傷病名の追記は不要と考えます。

Q5

診療情報提供書は1日何件までとれますか？  
(コメントがあれば、何件でも可能ですか。)

A

紹介状は、「紹介先保険医療機関ごとに月1回に限り」算定が可能です。医療機関が各々異なりますと、それぞれ算定が可能となり、上限はありませんが、査定を防止するためには、レセプトに紹介先医療機関名を明記することがよろしいかと考えます。

私たちが考える「つなぐ」という思い。

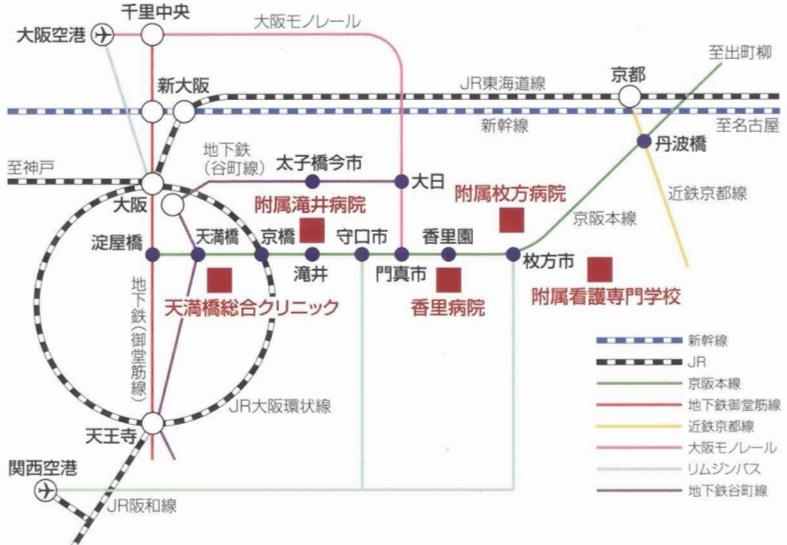
私たちちは地域医療を支えるみなさまとの相互理解を深め、  
より強固に、よりスムーズに医療連携を支えていくため、  
関西医科大学の附属4施設（附属枚方病院、附属滝井病院、香里病院、天満橋総合クリニック）の  
今をお知らせするとともに、  
みなさまのご意見を広く拝聴していきたいと考えております。

本誌のタイトル「つなぐ+believe」には、  
医療をつなぐ、命をつなぐ、願いをつなぐ、

そのためには医療機関同士の信じあえる心が支えとなるという思いを込めています。



関西医科大学 地域医療センター



附属枚方病院

TEL.072-804-0101(代) <http://www.kmu.ac.jp/hirakata>

〒573-1191 大阪府枚方市新町2-3-1 地域医療連携部 病診連携課(地域医療センター事務局) TEL.072-804-2742 FAX.072-804-2861

附属滝井病院

TEL.06-6992-1001(代) <http://www.kmu.ac.jp/takii>

〒570-8507 大阪府守口市文園町10-15 地域医療連携部 病診連携課 TEL.06-6993-9444 FAX.06-6993-9488

香里病院

TEL.072-832-5321(代) <http://www.kmu.ac.jp/kori>

〒572-8551 大阪府寝屋川市香里本通町8-45 地域医療連携部 病診連携課 TEL.072-832-9977 FAX.072-832-9988

# 天満橋総合クリニック

TEL.06-6943-2260(代) <http://www.kmu.ac.jp/temmabashi>

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-7-31(OMMビル3階) TEL.06-6943-2260 FAX.06-6943-9827